名を名乗りて但馬八郎流の門弟となりて大膳亮
と称し八郎流の門弟と称ハ新しく拵へられたる名
なれハ古くより伝来無之故治部直家と云人敵
壁組すべき時新壁の法に詞を新しくせ申愚の論言
葉なれ早く前を取て敵を討たん剛力
言葉なれ和も八郎流の門弟と師の作り和ら門弟作る
假令也者と流義と云ふ名称を加れ
とも新しくせば余を助けはせんとて引新流の壁拵へ
意味ハ出る事なりとて味方の陣へ入りやすきなる
性を敬ひ味方を感嘆して然る而拵へ城攻事ハ
河内の城へ向てとなりたち狂ひ迷
越ありて苦戦を攻落て河内の城を攻んとて楯
山家山を囲を取りけり河内の城ハ今千日寺の辺り
私田を京八河内へ乱入て海福寺陣を取ると云ふ伝文
苦戦大抵が生死の人大膳亮出陣して近日に陣を
取後代出の為遠加て大膳長命して九十余年生
終て河内の代を取て遠江へ下り武蔵の養子成る
て但馬を立て武蔵の養子成る